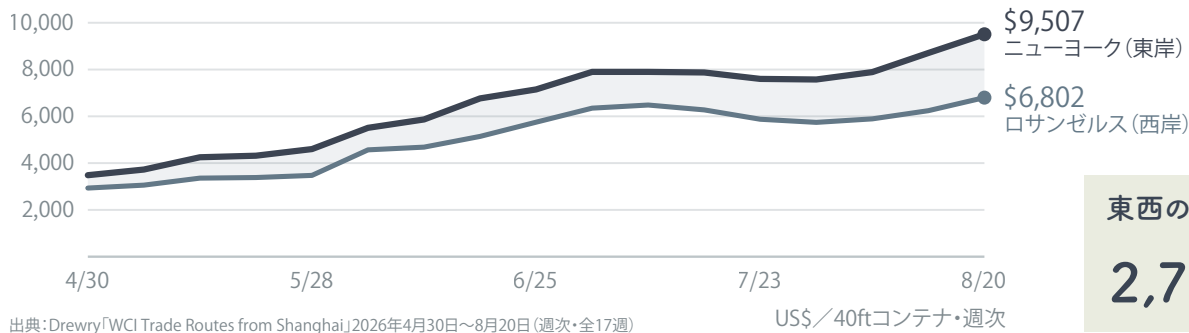


北米向け輸送の東西で開いた運賃差に、西岸IPIのご提案

東岸の上昇が西岸を上回り、4か月で運賃差は約5倍に拡大

上海発の東西の運賃差は、4月30日の553ドルから8月20日には2,705ドルへ拡大しました。西岸も同期間で2.3倍に上昇していますが、東岸の2.7倍には及びません。東岸・内陸向けの貨物については、西岸港経由で鉄道接続する「IPI輸送」でスペースと納期を確保するご提案をいたします。

上海発 東岸・西岸の運賃推移 4月30日～8月20日



東岸の運賃高騰・スペースタイトの4つの背景

米国追加関税に伴う「出荷前倒し」

USTRの追加関税を前に米国内搬入が急がれ、例年の繁忙期が前倒しに。

燃油サーチャージ(BAF・EFS・PSS)の高止まり

地政学リスクで燃油価格が不安定化し、運賃を押し上げています。

パナマ運河の喫水制限による減載

ガトゥン湖の水位低下による通航制限で、各船数百TEUの減載が発生。

アジア主要港の混雑とスケジュールの乱れ

主要港での滞船と欠航調整で、足元のスペース確保が難しい状況です。

東岸・内陸向けの2つの輸送ルート

輸送方式	経由ルート	リスク・特徴	ジャパントラストの対応策
東岸トランシップ便	パナマ運河経由	喫水制限による減載、港湾混雑、納期の遅延	複数キャリアへ代替枠を打診
西岸IPIルート 推奨	西岸揚げ→鉄道 or トラック で内陸輸送	鉄道接続の手配が必要(弊社現地法人が対応)	米国現地法人(LA)との連携で、 通関から内陸配送まで一貫手配

複数キャリアとの提携網と米国現地法人 GreatLuckとの連携で、通関から内陸配送まで一貫して手配いたします。
西岸IPIルートの可否や具体的な輸送プランは、弊社の営業担当までお気軽にお問い合わせください。

門司港トライアスロンへ参加してきました！

昨年福岡支店を立ち上げたことを記念して、8月23日、福岡県門司港で開催された「ミニ・ミニ・トライアスロン大会」に、ジャパントラストから4チーム(個人2・団体2)が参戦してきました！強い日差しと猛暑に見舞われるタフなコースでしたが、全員が気合と根性で無事に完走を果たしました。この激走でさらに強固になったチームワークとフットワーク！スペース確保やスケジュール調整が難しい市況下においても、お客様の大切な貨物をスピーディーかつ確実にお届けできるよう、現場を全力で駆け抜けます。



個人戦(鉄人コース:1人で全走破) **2名が出走**

■ スイム 300m | バイク 10km | ラン 5km

結果: 山本(大阪営業) 15位 / 寺田(東京営業) 18位

団体戦(1人1種目 or 1種目を2名で分担) **2チームが出走**

■ スイム 300m | バイク 10km | ラン 5km

結果: 7位 / 20位